

(注) 解答はすべて解答用紙の指定された場所に記入しなさい。

一 次の設問に答えなさい。

問一 提示されている語句の意味として最も適切なものを、次の①～⑤から一つずつ選び、番号で答えなさい。

(1) 疎外

- ① 他者との付き合いを断ち世俗社会から距離をおくこと。
- ② 道徳的な規範から外れた行動をとること。
- ③ 他者の行為を妨げ阻止しようとする事。
- ④ よそよそしくしてのけものにする事。
- ⑤ 他者の進路を妨害し通行を妨げること。

(2) 両義的

- ① 同じ意味を持つ二つの表現を用いること。
- ② 意味や道理、解釈が一つだけであること。
- ③ 一つの表現が二つの相反する意味を持つさま。
- ④ 一つの表現が多くの意味を持つさま。
- ⑤ 物事には常に複数の異なる側面が存在すること。

(3) アイロニー

- ① 意地悪な表現を用いて他者の感情を逆なですること。
- ② 言いたいことと逆の表現を用いて批判的な認識を伝えること。
- ③ 人生や社会に対して投げやりな感情を持つこと。
- ④ 感情を排した無機質で冷徹な表現。
- ⑤ 事実根拠のない表現を用いて他者を非難すること。

(4) 捨象

- ① いくつかの事象から共通の性質を抽出する際にそれ以外を省いて考察すること。
- ② いくつかの事象から物事の本質を見極め焦点化すること。
- ③ いくつかの事象を共通の性質ごとに分類すること。
- ④ いくつかの事象の共通の性質よりも個々の特殊性に着目すること。
- ⑤ いくつかの事象を比較し物事の本質に迫る方法を探究すること。

問二

提示されている意味を表す語句として最も適切なものを、次の①～⑤から一つずつ選び、番号で答えなさい。

(1) 個々の具体的な事実から普遍的な法則を導き出すこと。

- ① 抽象
- ② 帰納
- ③ 演繹えんえき
- ④ 具現
- ⑤ 分析

(2) 表現は異なるが同じ意味を繰り返し述べること。

- ① アナロジー
- ② トートロロジー
- ③ タイポロジー
- ④ レトリック
- ⑤ メソドロジー

(3) 同じ人の言動が前後で食い違っていること。

- ① 支離滅裂
- ② 自家撞着どうちゃく
- ③ 玉石混交
- ④ 朝令暮改
- ⑤ 輕佻浮薄けいちよう

問三 提示されている語句の用例として最も適切なものを、次の①～⑤から一つずつ選び、番号で答えなさい。

(1) 自嘲

- ① 周囲に危険が迫っているときには自嘲して行動すべきだ。
- ② 彼の態度はいたって前向きで自嘲的だった。
- ③ 失敗を繰り返して落ち込んだ彼は自嘲気味に笑った。
- ④ 失敗を恐れず挑戦することを彼女は自嘲していた。
- ⑤ 裁判官は傍聴人に自嘲を求めた。

(2) アンビバレント

- ① ルールを破った者が罰せられないのはアンビバレントだ。
- ② 上位チームが敗退するというアンビバレントな結果が生まれた。
- ③ 得意科目と不得意科目で順位の差が大きくアンビバレントな成績となった。
- ④ 彼女は父親に対しアンビバレントな感情を抱いていた。
- ⑤ 彼は言行不一致が多くアンビバレントな性格の人物だ。

(3) 痛痒つうよう

- ① 彼は人を傷つけることに何の痛痒も感じていないようだ。
- ② 交通事故で骨折をした右足はいまだに激しい痛痒が走る。
- ③ 不用意な言葉で友人を怒らせてしまったことは痛痒の極みだ。
- ④ 彼女が約束の時間に現れなかったことは彼に大きな痛痒を与えた。
- ⑤ 愛する母親を亡くした友人の痛痒の念が痛いほど伝わってきた。

二 次の文章を読んで設問に答えなさい。

感情の認識には、しぐさや表情のほかに「言葉」も大きくかかわります。心の内側からわき上がってくる気持ちを認識するために言葉への置き換えが必要です。

もし私たちが、嬉しい、悲しいといった気持ちを表す言葉やその概念を持たなかったとしたら、どのような暮らしになるでしょう。単純な感情ならば、しぐさや表情によって、他人に気持ちを伝えることもできるかもしれませんが、複雑なコミュニケーションは、そもそも成り立たないでしょう。現在のようにマルチタスクをこなす生活のなかで、他人に気持ちを伝え理解してもらったり、自分で受け止め噛みしめたりするには、気持ちを表す言葉の獲得が、とても大切です。

A、言いようのない気持ちのときは誰にでもあります。『なんだか気持ちがなかなかのらないのよ。こうなんというか、やりようがないというか、出口がないというか……』といった言い方では他人には何となくしか理解できませんし、本人も悶々とした気分が晴れないものです。しかし、「八方ふさがり」といった言葉を学び、うまく気持ちと置き換えることができるようになると、他人はその気持ちに共感しやすくなります。本人も、その言葉を知る前よりもカタルシス（解放感）を得ることができるようになるわけです。

ところが、若い人は、「まじ」「やばい」「めんどくさい」といった短い言葉で、気持ちを表現しようとする風潮があります。こうした言葉が実際、自分の心の状態をもっとうまくつかんでいるのであればまだしも、実際には人によって受け取り方はまちまちで、ミスコミュニケーションを生じやすい言葉です。

社会学者の菅野仁氏によれば、こうした言葉は「コミュニケーション阻害語」というのだそうです。コミュニケーションは情報伝達のためだけではなく他者である相手进行を思いやる気持ちを伝えるなどの情緒的なやりとりもしています。B、こ

うした言葉は、自分から相手へ一方通行なもので、双方向な言葉ではありません。ましてや表情が見えないラインやメールで

は、この言葉の背景にどのような気持ちがあるのか推し量るのが難しく、たびたびミスコミュニケーションになることがたやすく想像できます。感情が身体的変化や社会及び文化の影響を大きく受けていることがわかります。

気持ちを言葉にするとき難しい表現を使わなくても、日本語には感覚や感情を表す擬態語（オノマトペ）が多くあります。

心の状態を音で表す擬態語とか音喩と呼ばれます。多くの擬態語が次のように分類されています。「不安」「恐れ」（ひやひや、どきまぎ、おどおど、どきどきなど）、「喜び」「幸福」（うっとり、ウキウキ、ほっ、わくわくなど）、
どきつ、びくつ、がーんなど、
2 （しよぼん、がつくり、くよくよ、がくつなど）、
3 （むらむら、いらいら、
つんつん、かつかなど）などです。

C、顔つきはもとより四肢や内臓など身体的変化に基づいた感情表現もたくさんあります。これは換喩と呼ばれます。A、「腸が煮えくり返る」というのは、怒りの感情を持ったときに、大腸の動きが活発になっていて想像させます。私たちはこうした言葉を使うことによって、他者と感情を共有し、共感することができるのです。

実際のところ、人間がはっきりと認識できる身体的変化は、その一部しかないとされていますから、換喩と実際の身体的変化が生理学的に一致しているかどうかは、対応性があるように感じますが定かではありません。けれど、日本人がかなり身体的変化と感情の関係を意識してきたことがわかります。今後、医学の進歩からもっと多くのことがわかってきそうで、とても楽しみです。

（渡辺弥生『感情の正体―発達心理学で気持ちをマネジメントする―』ちくま新書、2019年より）

*菅野仁：一九六〇年生まれ。社会学思想史、コミュニケーション論を専門とする社会学者。

問一 傍線部 a「コミュニケーション」とあるが、私たちのコミュニケーションはどのような性質を持つものなのか、本文に即して四五字以内で説明しなさい。

問二 傍線部 bについて、「気持ちを表す言葉の獲得が、とても大切」である理由を説明した選択肢として最も適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 気持ちを表す言葉がなければ、他者に気持ちを伝えようとしても曖昧にしか理解されないから。
- イ 自分の感情を自分で理解し、さらに他人にも理解してもらうために必要だから。
- ウ しぐさや表情によって伝えることが可能な単純な感情と区別するために必要だから。
- エ 人間のコミュニケーションは複雑であり、他者が言っていることを正確に理解するために必要だから。
- オ 言いようのない気持ちを表現するために必要だから。

問三

A	B	C
---	---	---

 のそれぞれに入る最も適切な語を、次のア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。なお、

A

 は本文中に二箇所ある。

- | | | | | | | |
|---|---|---------|-------|----------|--------|--------|
| <table border="1"><tr><td>A</td></tr></table> | A | ア また | イ さらに | ウ したがって | エ たとえば | オ ところが |
| A | | | | | | |
| <table border="1"><tr><td>B</td></tr></table> | B | ア したがって | イ しかし | ウ たとえば | エ また | オ つまり |
| B | | | | | | |
| <table border="1"><tr><td>C</td></tr></table> | C | ア 同様に | イ 確かに | ウ あからさまに | エ 合理的に | オ 緻密に |
| C | | | | | | |

問四

1	2	3
---	---	---

 にあてはまる語の組み合わせとして最も適切なものを次のア～カから一つ選びなさい。

ア	1	萎縮	2	閉口	3	焦り
イ	1	驚き	2	戸惑い	3	嫉妬
ウ	1	恐怖	2	閉口	3	怒り
エ	1	驚き	2	悲しみ	3	怒り
オ	1	萎縮	2	戸惑い	3	焦り
カ	1	恐怖	2	悲しみ	3	嫉妬

問五 次のア～オの中から本文の内容に合うものを全て選び、記号で答えなさい。

ア 日本人は、身体的な変化を感じ取り、比喩的な表現と一致させることで、適切に感情を表す言葉を生み出してきた。
イ 感情を表現する言葉をたくさん学ぶことで、単純だと思い込んでいた感情を複雑かつ正確に表現することができるようになる。

ウ 人の感情は、その人が生活する社会や文化の影響を強く受ける性質があることに加え、さらに日本人は身体感覚との関係にも注意を払ってきた。

エ 自分の感情を正確に表現し、かつ相手に理解してもらうためには、短い言葉を用いた端的な表現によるコミュニケーションが重要である。

オ 解釈の余地が広く残されている言葉を用いると、感情を共有することが困難となり、一方向的なコミュニケーションに陥ってしまう。

三 次の文章を読んで設問に答えなさい。

共生の思想を社会システムとして具体的なかたちにしていくためには、「コモンズ」という概念が有効であることを考察していく。コモンズは、わが国では「入会^{いりあひ}」を目的とする共有地を指す言葉で用いられているが、欧米では公園などのオープンスペースの意味合いで幅広く使われている。使われる国や主体によってその定義は異なるが、共通しているのは排他的でなく共同で利用できるという特性である。

コモンズ^aといえば、ハーディンの「コモンズの悲劇」という言葉が良く引用される。イギリスの放牧地を例に取り、共用の放牧地にだれでも牛を放牧することができると、ただで草を食べさせられるわけだから、みんな一頭でも多くそこに放牧しようとする。その結果、たくさんの人が多くの牛をそこに放牧してしまうがゆえに、草がなくなって、放牧された牛たちは死んでいく——という悲劇を紹介したものだ。「コモンズの悲劇」は経済学でよく使われるが、ハーディンは経済学者ではなく生物学者で、一九六八年に、『サイエンス』という雑誌に発表されたものだ。これは人間というのは、みんなが全員の将来のことを考えて行動するのではなく、自分のエゴ、自分に都合のいいように行動していくものだから、市場原理に任せておくと、そのような共有地は悲劇をもたらす、という考え方である。特に一九六八年は公害問題が巻き起こっていた時であり、ハーディンのこの考え方は、環境問題や公害問題が出てきた状況を説明するために大変分かりやすく、広まっていた。しかし、一方でこの悲観的なストーリーのイメージから、コモンズに対して否定的なイメージが浸透していったともいえる。A

しかし、ハーディンの提起した悲観的なコモンズ論とは異なる視点でコモンズ論を提起した学者が現れた。二〇〇九年にノーベル経済学賞を受賞した、エリノア・オストロムである。彼女はアメリカの政治学者で、女性初のノーベル経済学賞受賞者でもある。彼女の業績は、コモンズのガバナンスに関する研究で、自主的な取り決めによる政治的意思決定の構造解明に取

り組み、自主的な統治によるコモンズが成立することを立証したのである。彼女が研究対象としたコモンズは、世界中の水資源、漁業資源、森林資源などを地元地域の人々が管理するというものである。それらの資源の利用については、近年深刻な利害対立が発生し、諸地域においてさまざまな問題が発生してきている。彼女は、その解決に向けて、これまでのような「政府か」「市場か」、という **B** 的な選択ではなく、第三の解決の道として、コモンズの当事者が自主的に適切なルールを決めて、自主的に統治できる（セルフガバナンスの）可能性があることを、実証的に、また理論的に示したのである。

彼女は、世界中の数多くのコモンズの事例を丹念に調べ上げ、コモンズの自主的な統治が長期的に存続していく具体的な条件を示した。さらに、実証的に得られた知見を積み上げて、ゲーム理論を使って、特に自主管理にとって必要な協力的行動について、その可能性を分析している。彼女の研究は、共有資源としてのコモンズという仕組みを社会の中に広めていくことが社会の発展にとって非常に重要なテーマであるという考え方に支えられている。コモンズの利用を市場原理に任せるか、あるいは国家が管理するかという対立図式で、不毛な議論が続いている状況に対して、共有資源をきっちり管理していくためには、利害の対立を超えた協力関係の構築により自主的に管理していきける第三の道があることを示したのである。

C、共有資源の管理という切り口で、地方の多様な創意工夫から生まれた仕組みに高い評価を与えたことは、地方が主体的に資源管理に向けて動いていく上での理論的な支柱になった。

「コモンズの悲劇」を生み出すのは、人々の利己的動機に基づく行動である。しかし、エリノア・オストロムが調べた数多くの事例は、コモンズの利用者が相互に啓発し合い、学びながら長期にわたってコモンズを管理する知恵を醸成させていく可能性を示唆するものであった。彼女の研究は、政府による規制や市場原理に委ねることなく、地域の人々の自主的な管理によりコモンズの存続が可能であることを示している。地域の人々が自分たちの力を合わせれば、自主的に成長していくという、自信とやる気を与えてくれたことの意義は大きい。

彼女は、コモンズが長期に持続していく条件として、「コモンズの利用ルールと地域条件との調和」^b、「ルール違反者に対する

段階的制裁」を挙げている。人間が利害対立を克服して協力を実現していくためには、地域の特性に応じた自ら守るべきルールを構築していくこと、そこにはルール違反者への制裁も伴うことなどを示したのである。

それは、地域におけるビジョンとしての将来計画と、それを実現するための規制計画に置き換えられる。長期的なビジョンを明確に持ち、その目標に沿って、それを阻むものは排斥していくという、強力な政策手段を持つことによって、コモンズとしての政策がより一層強いものになっていくのだ。

（小磯修二『地方の論理』岩波新書、2020年より）

問一 **A** **B** **C** に入る最も適切な語句をア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。

A	ア 婉曲な	イ 簡潔な	ウ 激甚な	エ 適切な	オ 皮肉な
B	ア 取捨選択	イ 二者択一	ウ 一問一答	エ 二律背反	オ 唯一無二
C	ア 逆に	イ なお	ウ はたまた	エ また	オ または

問二 傍線部 a の「コモンズの悲劇」に関する続く二つの設問に答えなさい。

(1) 「コモンズの悲劇」の事例として不適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 学校の自習室での私語が目立ったので、自習室が使用できない状態になった。

イ 公園のごみ箱が慢性的にあふれていたため、公園が荒れ果てた。

ウ 駐輪場の駐輪マナーが悪いので、放置自転車であふれた。

エ 友人たちとオンラインゲームばかりしていたので、時間制限が設けられた。

オ 公海でサンマが乱獲されたため、水揚げ量が激減した。

(2) 「コモンズの悲劇」を引き起こすものは何か。十字から十五字以内で本文中から抜き出しなさい。

問三 エリノア・オストロムが提起したコモンズ論がハーディンのものと異なる点を、五五字以内で述べなさい。

問四 エリノア・オストロムが、傍線部 b の「コモンズの利用ルールと地域条件との調和」を、コモンズが長期に持続していく条件として挙げるに至った理由を、本文の内容から推測を含めて百字以内で述べなさい。

(問題終わり)